



朱雀の翼

この夏をどのように過ごすか、クリエイティブしよう



期末考査が終わり、いよいよ夏休みが近づいてきますね。テスト勉強の疲れが癒されたら、気持ちを切り替えて、1学期の振り返りをしたり、三者面談の準備をしたりしていきましょう。

夏休みまでのこの2週間の過ごし方は、とても大事です。7月のキーワードは「創造」です。

夏休みは、自分自身を「創造」する絶好の機会です。創造力の大切さとそれを育む方法について、創造力で、自分だけの夏をクリエイティブしてみましょう。



まとまった休みがとれるので、普段の学校生活ではできない、たくさんのことにチャレンジできる貴重な時間です。13歳、14歳、15歳それぞれの一度きりの夏休みを、あなた自身の手で、どのように「創造」するか、計画してみましょう。

「創造力」は、なぜ大切なのでしょう？

「創造力」と聞くと、絵を描いたり、何かをinvention（発明）したりする特別なことだと思う人もいるかもしれませんが、「創造力」とは、

- 新しいアイデアを生み出す力
- 問題を解決する方法を見つける力
- 自分自身の可能性を広げる力



のことです。変化の激しいこれからの社会を生き抜くために、この「創造力」は、学力と同じくらい、いや、それ以上に大切な力になっていきます。

例えば、いつもと違う視点でものを見てみると、誰も考えつかなかったような面白いテーマを見つけることができるかもしれません。

みんなが感心するような良いアイデアを思いついて提案したり、将来の夢に向かって、今、自分にできることを考えたり、行動したりすることも「創造力」を使っている瞬間なのです。「創造力」は、あなたの未来を豊かにする、最強の武器になります。では、どのようにすれば創造力をぐんぐん伸ばせるのでしょうか？いくつかヒントを紹介します。

1. 「なぜ？」を大切にしよう

身の回りにあるものや、日々の出来事に対し「これはなぜこうなっているんだろう？」「もっと良い方法はないかな？」と疑問をもつことから創造することが始まります。例えば、「この雲は、どうしてこんな形なんだろう？」「この料理は、どんな隠し味がいっているのだろう？」そんな小さな「なぜ？」を深く掘りさげてみることで、新しい発見やアイデアが生まれるのです。

2. いろいろなものに触れてみよう

本を読んだり、美術館に行ったり、自然の中で遊んだり、普段行かない場所へ出かけてみたりすることは、新しい情報や体験は、創造力の源になります。五感（視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚）をフルに使って、たくさんのことを感じてみましょう。

3. 失敗を恐れず、試してみよう！

「こうしたら面白いかも！」「こうやったらできるかな？」と思ったら、まずは試してみることが大切です。うまくいかなくてもいいのです。失敗から学ぶことはたくさんあります。むしろ、失敗は次の創造へのステップです。

4. 作品制作やイベントの参加に挑戦してみよう！

夏休みは、何かを「創り出す」絶好のチャンスです。読書感想文や絵画、工作、作品など、コンクールの募集がたくさんあるので応募してみましょう。

自分でオリジナルの物語を書いてみる。家族のために新しい料理を開発してみる。地域のイベントで、自分にできることを企画・実行してみる。どんな小さなことでもいいのです。自分で考え、手を動かして何かを形にする経験は、あなたの創造力を大きく育ててくれます。自分自身の可能性を信じて、積極的に「創造する夏」にしてみませんか。

あなたの「創造力」で、最高の夏休みをクリエイティブしてくれることを期待しています。（表面は、各学級で読み聞かせ済み）



働く人の話を聞く会

対象学年は2年生ですが、今年もおやしサポーターズの皆さまを中心に地域の方々のご協力で会を開催いたしました。様々な職種で働く方からお話を伺い、職業観の育成をねらいとしています。

皆さんは、将来どんな仕事に就きたいか考えたことがありますか？進路学習やキャリア学習は、自分自身を見つめ、どんな人生を歩みたいかを考える大切な時間です。仕事は、単にお金を稼ぐ手段ではありません。自分のウェルビーイング（心と体の幸せ）を追求し、「生きがい」を感じながら、豊かな人生を築くためのものです。自分の良いところを活かし、好きなことややりたいことを仕事につなげ、たくさんの選択肢の中から納得のいく進路に進んでいくことを願っています。

1. 自分の良いところを見つける

まずは、自分自身を知ることから始めましょう。あなたにはどんな強みがありますか？「人の話をじっくり聞くのが得意」「アイデアを考えるのが好き」「体を動かすのが得意」など、自分の良いところを活かせる仕事はたくさんあります。自分を理解することで、未来の選択肢が広がります。

2. 好きなこと、やりたいことを考える

好きなことや夢中になれることは何ですか？例えば、「絵を描くのが好き」「誰かを笑顔にしたい」「新しいものを作り出すのが楽しい」など、好きなことが仕事につながる可能性は無限大です。自分がワクワクすること、時間を忘れて集中できることを見つけてみましょう。

3. たくさんの業種や特徴を知ろう

世の中には、さまざまな業種がありますが、どのようなことがしたいか、イメージを膨らませてみてください。（下記は、例です）

ものをつくる 🚗💖	人のために動く
自然や動物と関わる	ものを売る
情報を扱う 📄	創造する 🎵



仕事は、人生の多くの時間を占めます。だからこそ、自分の良いところを活かし、「やりがい」を感じられる仕事を見つけてほしいです。皆さんが、自分らしさを大切にして、豊かな人生を歩めるよう、先生たちも全力で応援しています。

どんな小さな一歩でも、進路について考えることは、未来の自分へのプレゼントです。

さあ、一緒に未来をイメージしてみましょう！

令和7年度西東京市立学校教育研究奨励校

昨年度までは、東京都安全推進校として「やぎさわ安全の日」を実施しておりましたが、今年度は西東京市教育委員会の研究指定校として、取り組んでおります。平成31年3月文部科学省より「休業日などにおける総合的な学習の時間の学校外の学習時間の扱いについて」が通知され、それに基づいて、生徒の主体的な学びを一層推進するための年間指導計画を作成し、教育課程に位置付けた取組です。

学校の判断により、総合的な学習の時間の4分の1程度（18時間まで）を教員の立ち合いや引率を伴わずに学習活動を展開することを可能としております。

とはいいいましても、生徒の主体的な学びのためには、総合的な学習の時間は何時間あっても足りないのが現状です。還元内容として、テーマを「学力向上」「教育相談」に絞り、教科指導時数の1015時間は確保しながら、実施を検討してまいります。

本校の研究主題：生徒自らが設定したテーマについて、探究し解決していく課題解決学習の実践

予想される取組

第1学年 職業調べ、職業体験、川越校外学習に向けた事前学習

第2学年 「働く人の話を聞く会」事後のまとめ
職場体験の事前学習
下町地域学習における事前学習
職業調べのまとめ

第3学年 修学旅行事後学習（京都奈良と柳沢地域）
上級学校訪問（体験学習）上級学校調べ

実社会における問題発見・解決力や新しい価値を創造する力の育成を目指して、調べたり体験したりした後に課題を設定し、新たな提案が出てくるといいですね。



TEPRO
Supporter Bank
ティプロ・サポーターバンク

学校現場で
あなたの力、
生かしませんか？

詳細・ご登録



<https://www.tepro.or.jp/>

たくさんのサポーターが活躍しています！

- ・教職員の事務支援
- ・学習支援 ・部活動支援
- ・特別支援教育の支援

など
活動分野は
さまざま！

(公財)東京都教育支援機構
TEPRO サポーターバンク

(0120) 389-055 (平日9時～17時)

